


平成30年度成果指標の達成状況について

第2次さっぽろ都市農業ビジョンの基本理念と基本的な方向の成果指標の状況


基本理念 地域・市民とともに育む「さっぽろ農業」

成果指標	当初 (H27年)	H28年	H29年	H30年	目標値 (H37年)	状況(策定時と 現状の比較)	目標 達成 率	評価
札幌産農産物を「購入している」市民の割合	50.4%	—	—	—	80%	—	—	—

基本的な方向 I 意欲ある多様な担い手が輝く「さっぽろ農業」




成果指標	当初 (H27年)	H28年	H29年	H30年	目標値 (H37年)	状況(策定時と 現状の比較)	目標 達成 率	評価
意欲ある多様な担い手の農地利用面積割合	70.6%	79.5%	78.3%	未集計	80%		(29) 97.8%	—

基本的な方向 II 市民に信頼される持続可能な「さっぽろ農業」

成果指標	当初 (H27年)	H28年	H29年	H30年	目標値 (H37年)	状況(策定時と 現状の比較)	目標 達成 率	評価
さっぽろとれたてっこ認証取得農家の割合	36.9%	37.1%	37.7%	37.1%	100%		37%	△

基本的な方向 III 市民の農ある暮らしにつながる「さっぽろ農業」

成果指標	当初 (H27年)	H28年	H29年	H30年	目標値 (H37年)	状況(策定時と 現状の比較)	目標 達成 率	評価
農業に関心のある市民の割合	66.7%	—	—	—	80%	—	—	—

凡例	◎	目標達成		策定時より増加
	○	目標達成の見込み		策定時から変更な
	△	目標達成には修正が必要		策定時より減少

平成30年度 アクションプラン実施事業の達成状況について

凡例	◎ 目標達成	➡ 策定時より増加
	○ 目標達成の見込み	➡ 策定時から変更なし
	△ 目標達成には修正が必要	➡ 策定時より減少

基本的な方向	取組方針	施策	取組内容	成果指標	成果指標							
					策定時(H27)	(H28)	(H29)	現状(H30)	増減(H27策定時と現状の比較)	目標達成率	評価	目標(H32)
I 意欲ある多様な担い手が輝く「さっぽろ農業」	(1) 多様な農業の担い手の育成・確保	① 中核的な担い手のさらなる経営の安定強化	農業経営学習機会の提供	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			経営改善の体制強化	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			中核的な担い手への農地の集積	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		② 小規模経営農業者の持続的営農の確保	小規模経営農業者などの営農サポート	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			新規就農へ向けたサポート	認定新規就農者の延べ人数	5人	11人	16人	19人	➡	54%	35人	
		③ 新規就農者の育成・確保	新規就農者の早期営農定着へ向けたサポート	就農6年目における定着率	—	—	—	100%	—	125%	80%	
			新規就農者のネットワーク促進	—	—	—	—	—	—	—	—	
			多様な担い手の育成	—	—	—	—	—	—	—	—	
		④ 多様な担い手の農業参入の推進	異業種の農業参入へ向けたサポート	—	—	—	—	—	—	—	—	
			職業としての農業への理解促進	認定新規就農者の延べ人数	5人	11人	16人	19人	➡	54%	35人	
	女性農業者や高齢農業者が活躍できる環境づくり		女性農業者の活動支援	—	—	—	—	—	—	—		
	(2) 農地の保全と活用	① 農地の利用集積、集約の促進	農地の流動化促進	担い手への農地利用集積率	43.9%	41.7%	47.2%	未集計	➡	(H29) 72.6%	65%	
			関係機関との連携による農地集積	—	—	—	—	—	—	—	—	
		② 遊休農地の利活用の促進	市内遊休農地の解消対策の検討	遊休農地の解消面積	5ha/年間	11ha/年間	9ha/年間	19ha/年間	➡	380%	5ha/年間	
補助事業活用による農地整備			—	—	—	—	—	—	—	—		
地域の実状に応じた農地の利活用			—	—	—	—	—	—	—	—		
③ 市街化区域内及び周辺農地の活用		多面的機能の視点に基づく、遊休農地の活用	—	—	—	—	—	—	—	—		
	市民交流の視点に基づく、遊休農地の活用	—	—	—	—	—	—	—	—			
II 市民に信頼される持続可能な「さっぽろ農業」	(1) 農業経営の安定強化(生産力と販売の強化)	① 特色ある農産物の生産振興	消費者ニーズに沿った生産支援	農産物の安全・安心向上に取り組む農業者数	192人	201人	205人	203人	➡	88%	230人	
			技術普及と生産振興	—	—	—	—	—	—	—	—	
			伝統野菜の生産維持	「さっぽろとれたてっこ」認証取得農業者数	170人	171人	174人	171人	➡	81%	210人	
		② 安全・安心向上の取り組みや環境保全型農業の推進	消費者や実需者の信頼確保	農産物の安全・安心向上に取り組む農業者数	192人	201人	205人	203人	➡	88%	230人	
			取り組み生産者への支援	安全な畜産物の生産と畜産業の振興	—	—	—	—	—	—	—	
			循環型農業の推進	未利用都市廃棄物(泥炭土・枝葉草堆肥)の農業利用に取り組む農業者数	—	40人	58人	52人	(H28と比較) ➡	104%	50人	
	③ 地産地消による流通拡大支援	札幌産農産物の販路確保	「さっぽろとれたてっこ」認証取得農業者数	170人	171人	174人	171人	➡	81%	210人		
		農産物の安全・安心向上に取り組む農業者数	192人	201人	205人	203人	➡	88%	230人			
		市内食関連産業等との交流促進	未利用都市廃棄物(泥炭土・枝葉草堆肥)の農業利用に取り組む農業者数	—	40人	58人	52人	(H28と比較) ➡	104%	50人		
		—	—	—	—	—	—	—	—	—		
(2) 地区ごとの農業の個性を生かした多様な取組の推進	① 地域の特性を活かした農業の推進	農業者と関係者の連携情報を収集	地域資源を活用し、農業者が連携して取り組むイベント等の回数	5回/年間	15回/年間	14回/年間	19回/年間	➡	190%	◎ 10回/年間		
		関連機関との連携をサポート	—	—	—	—	—	—	—	—		
III 市民の農ある暮らしにつながる「さっぽろ農業」	(1) 市民の農業に対する理解促進	① 市民の農的体験活動の推進	市民が農的活動に取り組むための学習機会の創出	サッポロさとらんど入場者数	70万人	69万6千人	67万2千人	56万3千人	➡	75%	75万人	
			子ども達の食農教育の場の創出	市民農園開設数	31ヶ所	30ヶ所	31ヶ所	31ヶ所	➡	86%	36ヶ所	
			農業活動をサポートする人材の育成	農体験リーダー登録者数	65人	68人	59人	57人	➡	67%	85人	
			農的活動実施に向けた情報収集	市民農業体験参加者数	7万人	4万6千人	4万5千人	4万3千人	➡	43%	10万人	
		② 市民と農業者の交流機会の創出	農業とのふれあい促進	—	—	—	—	—	—	—	—	
			—	—	—	—	—	—	—	—	—	
③ 農業者、関係機関、消費者の相互理解の促進	さっぽろ農業の周知活動	—	—	—	—	—	—	—	—			
	イベントを通じた食と農への理解促進	サッポロさとらんど入場者数	70万人	69万6千人	67万2千人	56万3千人	➡	75%	75万人			